

科目ナンバリング		U-LAS21 20001 SO48							
授業科目名 <英訳>	ドイツ語II A D2115 Intermediate German A				担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 稲葉 瑛志			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	金2		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p>この授業では、19世紀スイスの小説、ゴットフリート・ケラーの『村のロメオとユリア』(Gottfried Keller: Romeo und Julia auf dem Dorfe)を原文で読みます。スイスのゲーテと呼ばれるケラーの代表的なリアリズム小説です。架空の近代国家で起こる物語で、題名から分かるようにシェイクスピアの『ロミオとジュリエット』が元ネタの恋愛と欲望と悲劇の物語となっております。小説は、比較的平易なドイツ語で書かれております。授業では、適宜初級ドイツ語の復習をしながら、中級程度の文法事項もマスターできるように解説を行います。授業は基本的には輪読形式で行います。そのため毎回の予習で訳文作成をする必要があります。進度はみなさんの理解度に応じて適宜調整しますので、自信がない人もまずは授業に出てください。テキストは翻訳もある小説ですので、そちらを参照してもらってもかまいません。小説の精読を通して、異文化の人の思考法を学び、文化的・思想的意味を考察できるようになることを授業の目的とします。</p>									
[到達目標]									
<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語で書かれた文章の構造を理解し、日本語で表現することができる。 ・ドイツ語圏の文化の知識を身につける。 ・小説から異文化の人の思考法を学び、文化的・思想的意味を考察できるようになる。 									
[授業計画と内容]									
<p>授業はフィードバック日を含み15回行う。</p> <p>1．オリエンテーション 2 - 3．初級ドイツ語の復習 4 - 14．小説の読解 15．フィードバック</p>									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
[成績評価の方法・観点]									
成績評価については、平常点(50%)・学期末試験(50%)に基づくものとする。									
[教科書]									
授業中に指示するプリントを配布する。									
[参考書等]									
(参考書) 授業中に紹介する独和辞典が必要です。									
[授業外学修(予習・復習)等]									
事前の予習が重要です。									
[その他(オフィスアワー等)]									